

2025 年合格目標

TAC 行政書士講座 無料公開セミナー

合格の秘訣を伝授！

行政書士試験攻略の 正しい学習法

《セミナーの内容》

1. 行政書士になるには？

（行政書士試験概要）

2. 行政書士試験に合格するには？

（正しい学習法）

1. 行政書士になるには？

(1) 試験要項

受験資格：誰でも受験できます。

試験日：例年 11 月第二日曜日 (2025 年は 11 月 9 日予定)

試験時間：午後 1 時～4 時 (3 時間)

(2) 試験科目・出題数

① 行政書士に必要な法令等 (法令科目)

60 問中 46 問 - 5 肢択一式 (40 問)、多肢選択式 (3 問) 及び記述式 (3 問)

② 行政書士の業務に関し必要な基礎知識

60 問中 14 問 - 5 肢択一式 (14 問)

(3) 出題形式

① 5 肢択一式 (60 問中 54 問 - 1 問 4 点)

ex. 次のうち正しいものはどれか。

- 1 ~
- 2 ~
- 3 ~
- 4 ~
- 5 ~

② 多肢選択式 (60 問中 3 問 - 1 問 8 点・部分点あり)

ex. ア～エに当てはまる語句を、枠内の選択肢 (1～20) から選びなさい。

～～ ア ～～～～～ イ ～～～ ウ ～～ エ ～～～～～。

1	2	～	20
---	---	---	----

③ 記述式 (60 問中 3 問 - 1 問 20 点・部分点あり)

ex. ～について、40 字程度で記述しなさい。

(4) 合格基準 ⇒ 300 満点中 180 点 (6 割) で合格 !!

2. 行政書士試験に合格するには？ (効果的な学習方法)

(1) 得点戦略

① 行政書士に必要な法令等 (出題数 46 題 - 244 点 / 300 点)

}	基礎法学	- (2 問 8 点)	配点小・分量多・難易度高
	憲法	- (6 問 28 点)	配点中・分量少・難易度低有
	行政法	- (22 問 112 点)	配点大・分量多・難易度低
	民法	- (11 問 76 点)	配点大・分量多・難易度中
	商法	- (5 問 20 点)	配点小・分量多・難易度低有

② 基礎知識 (出題数 14 題 - 56 点 / 300 点)

⇒ 40% (24 点) 以上の得点必要。

}	政経・社会	配点小・分量大・難易度高
	行政書士法等行政書士業務と密接に関連する諸法令	配点小・分量小・難易度低
	情報通信・個人情報保護	配点小・分量小・難易度中
	文章理解	配点小・分量多・難易度激低

(2) 学習の中心に据えるべき科目の選択

- | | |
|---|---|
| } | ① 配点が高い科目を得点源にする必要があります。
→ 行政法、民法 |
| | ② 学習分量が少なければ、短時間の学習で得点に直結します。
→ 憲法 (一部)・商法 (一部)・諸法令・個人情報保護 |
| | ③ 難易度が低ければ、短時間の学習で得点に直結します。
→ 行政法、憲法 (一部)、商法 (一部)、諸法令、文章理解 |

これらの科目を、学習の中心に据えることが、効率的に短期合格するための秘訣です。

(3) 戦略的タイムマネジメント

① まずは残り時間を算出してください。

- ・ 1週間で勉強に割くことができる時間は、週_____時間。
- ・ 残り_____週 × 週_____時間 = 本試験までに残された時間

② 多く出題される部分に多くの時間を割くのが効率的です。

【法令科目】(81.3% 244/300) 残り時間×約 0.82=法令の残り時間

- ① 基礎法 (2.6% 8点) 残り時間× 2.6%=基礎法学の残り時間
- ② 憲法 (9.3% 28点) 残り時間× 9.3%= 憲法の残り時間
- ③ 行政法 (37.3% 112点) 残り時間×37.3%= 行政法の残り時間
- ④ 民法 (25.3% 76点) 残り時間×25.3%= 民法の残り時間
- ⑤ 商法 (6.6% 20点) 残り時間× 6.6%= 商法の残り時間

【基礎知識】(18.6% 56点) 残り時間×約 0.18=基礎知識の残り時間

(4) 行書試験に必要な学習部分の取捨選択とTAC利用のメリット

① 学習範囲の選択

効率的に短期合格するためには、行政書士試験合格に必要な知識を取捨選択し、そこを集中的に学習することが必要です。



しかし！

限られた時間の中で、この取捨選択を行うことは容易ではありません。行政書士試験に必要な基本的知識かどうかを判断するために、細かい法律知識を学習しなければならないとすれば、それは本末転倒です。

また、細かな知識を、すべて押さえようとすることは、合格に必要とされる基本的知識を曖昧にしまいます。

② TAC利用の最大のメリット

短期合格のためには、頻出分野を的確に捉えて、その部分をしっかり理解していく学習をする必要があります。

これを実現するのがTACです！！！！